

## 総括質疑順序表

No.	会 派 名	議員氏名	質 疑 日	質疑種別	質疑時間 (分)
1	ちがさき自民クラブ	水島 誠司	2月28日	代表質疑	150
2	絆・新政・新しい風	長谷川 由美	2月28日	代表質疑	120
3	公明ちがさき	滝口 友美	2月29日	代表質疑	120
4	ちがさき立憲クラブ	早川 仁美	2月29日	代表質疑	90
5	市民の声ちがさき	花田 慎	2月29日	代表質疑	90
6	未来創生・湘風クラブ	柁木 太郎	3月1日	代表質疑	90
7	日本共産党 茅ヶ崎市議会議員団	金田 俊信	3月1日	代表質疑	60
8	会派に属さない議員	豊嶋 太一	3月1日	個人質疑	30
9	会派に属さない議員	杉本 啓子	3月1日	個人質疑	30
10	会派に属さない議員	清野 匡志	3月1日	個人質疑	30

# 令和6年第1回定例会

## 総括質疑通告一覧表

質疑順序 会派名 代表(個人)質疑者氏名 発言日/質疑時間	質疑項目	質疑の要旨	関連 質疑者
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">1</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">ちがさき 自民クラブ</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">水島 誠司</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">2月28日/150分</p>	1 予算編成について	(1) 過去最大規模の予算編成だが、財源確保の見通しと今後の財政の健全性について考えを問う。	
	2 教育政策について	(1) 令和6年度の教育について政策的なものが見えてこないが、主な取組について問う。	
	3 子ども子育て支援について	(1) こども計画の策定に当たり、どう変化していくのか考えを問う。	
	4 中学校学校給食について	(1) 進捗状況と食の安全性について問う。	
	5 待機児童対策について	(1) 保育士不足の対応と今後の支援や社会変化に対する取組について問う。 (2) 幼稚園との情報共有について問う。	
	6 児童クラブ待機児童対策について	(1) 募集の数と指導員の確保について問う。	
	7 性被害防止対策について	(1) ハード面だけでなくソフト面について問う。	
	8 障がい者支援について	(1) インクルーシブ遊具設置の公園開設の周知について問う。	
	9 地域活動の振興について	(1) 市営高田住宅の残った土地利用について、今後の見通しを問う。	
	10 地域経済の活性化について	(1) 道の駅整備に向けた進捗状況と出店事業者などの状況について問う。 (2) 将来に可能性のある事業者支援について見解と、これまで補助してきた事業者の成果について問う。	
	11 新興感染症について	(1) I H E A T運用体制整備後の変化と市民に対する安心、安全のつながりについて問う。	
	12 保健所整備について	(1) 緊急時に対応できるよう業務効率化のためのデジタル化について考えを問う。 (2) 茅ヶ崎市感染症計画の進捗について問う。	
	13 地域自主防災活動促進事業について	(1) 防災リーダー育成のために講習会などの開催を増やす考えについて問う。	
	14 避難計画について	(1) 避難計画の進捗状況と、災害時の効率化を図るデジタル化について問う。	
	15 企業版ふるさと納税について	(1) これまでの実績を問う。	

質疑順序 会派名 代表(個人)質疑者氏名 発言日/質疑時間	質疑項目	質疑の要旨	関連 質疑者
<b>2</b>  <b>絆・新政・ 新しい風</b>  <b>長谷川 由美</b>  <b>2月28日/120分</b>	1 施政方針について	(1) 昨年度の具体的な手応えと、それを新年度に発展させるための考えを伺う。 (2) 子ども支援を進めるに当たり「子どもを主体」と捉えることを浸透させるための対策について伺う。 (3) 共生社会の実現のため、広く心のバリアフリーなどを定着させることについて伺う。	
	2 選ばれ、住み続けられるまちであることについて	(1) 転入超過が続く中、年齢別の人口動態を捉えて、選ばれ続けるまちとするための取組について伺う。 (2) 持続可能な地域組織の在り方と、新たな住民が地域のコミュニティに入りやすい方策についての見解を伺う。 (3) 災害時の避難行動要支援者個別避難計画と地域との連携について、どのように進めていくのか伺う。 (4) 誰もが心地よく移動できる空間づくりのため、まちづくりと一体として考えた移動空間の整備についての見解を伺う。	
	3 子ども・子育て政策について	(1) 子どもを主体と捉える事業について、また、子どもまちづくり支援事業等について伺う。 (2) こども家庭センターの運用について伺う。 (3) 子育て世帯への経済的支援について、給食費等の費用負担の軽減についてどのような見解か伺う。	
	4 公共施設の学校施設の改修について	(1) 災害時に避難所となる小・中学校の体育館の円滑な避難所運営について、トイレの改修等の進め方等について伺う。 (2) 公共施設の改修、再編等についての取組を伺う。	
	5 感染症対策について	(1) まん延を防止するという観点から、保健所庁舎はじめ、新しく建てる建築物等についての換気の重要性を考慮すべきことについての見解を伺う。	
	6 各事業、施策の連携をはかり、より成果に結びつけることについて	(1) 茅ヶ崎市博物館、民俗資料館、ゆかりの人物館などは、分野が分かれているが、類似の研究活動も行われている中、事業を連携していくことについて伺う。 (2) 寒川町と共同で脱炭素社会宣言を出しているが、より進めるための取組について伺う。 (3) 文化芸術教育プログラム事業は、学校等との連携が不可欠と考えられる。教育委員会、学校としては、この事業を有効にしていくために、どのように取り組まれるのかを伺う。 (4) 保育所等特定事業交付金事業を利用しやすく、効果的に展開するために、どのように進めていくのか伺う。	
	7 茅ヶ崎市内外の双方への対応が必要となる事業展開について	(1) 道の駅について、市民に歓迎され、市外からの来訪者にも活用される道の駅とするための方策について伺う。 (2) ホノルルとの姉妹都市締結10周年に当たり、茅ヶ崎についてホノルル市民に知っていただくための機会や交流を増やすことについて伺う。 (3) シティプロモーションに茅ヶ崎FMを活用することと、一方でコミュニティFMとして、茅ヶ崎市民にとっても有益なものとしていくことについて伺う。	

質疑順序 会派名 代表(個人)質疑者氏名 発言日/質疑時間	質疑項目	質疑の要旨	関連 質疑者
<b>3</b> <b>公明ちがさき</b> <b>滝口 友美</b> <b>2月29日/120分</b>	1 令和6年度予算について	(1) 令和6年度予算は932億3000万円と過去最大規模となっている。「実施計画2025」という攻めの姿勢で作られた計画遂行への財政基盤を問う。	
	2 子ども・子育て支援について	(1) 「(仮称)茅ヶ崎市子ども計画」に子どもの意見をどのように取り入れていくのか問う。 (2) 中学校給食実施後の検証等について問う。 (3) 新生児の聴覚検査費用助成について問う。 (4) 「こども家庭センター」からの支援を確実に届けられるための取組について問う。 (5) 子どもたちの居場所づくりについて問う。	
	3 障がい者への支援について	(1) 早期からの切れ目ない支援について問う。 (2) 医療的ケア児在宅レスパイト事業について問う。 (3) バリアフリービーチの取組について問う。 (4) 障がいのある方々への相談支援について問う。 (5) 強度行動障害を有する方々への支援を問う。	
	4 高齢者への支援について	(1) 高齢者が地域で活躍できるような支援について問う。 (2) フレイル予防の具体的な取組について問う。	
	5 若者支援について	(1) 若者の所得向上に向けたリスクリング支援について問う。	
	6 文化・スポーツの振興について	(1) インクルーシブなスポーツ環境の整備について問う。 (2) 文化、芸術のまちづくりについて問う。	
	7 市民や地域の活動の振興について	(1) さまざまな分野における市民や地域の活動の活性化に向けた施設運営について問う。	
	8 地域経済の活性化について	(1) 「道の駅・湘南ちがさき」のオリジナルブランド選定について問う。 (2) クラウドファンディング活用支援について問う。	
	9 新興感染症への対応について	(1) I H E A Tの取組について問う。 (2) 「(仮称)保健所・保健センター」の運営について問う。	
	10 災害に備えた強靱化について	(1) 自治体の業務継続計画(BCP)について問う。 (2) 停電時の安全対策について問う。 (3) 女性の視点を生かした避難所運営を問う。 (4) 自治体間連携とそれぞれの関係部署との連携について問う。 (5) ゼロカーボンシティの実現について問う。	
	11 地域の魅力発信について	(1) 本市の魅力の発信について問う。	
	12 これからの市政運営について	(1) 本市のポテンシャルを高めるDXの推進について問う。 (2) 地方公営企業法の全部適用後の「茅ヶ崎市立病院経営計画」について問う。 (3) 医者働き方改革について問う。	

質疑順序 会派名 代表(個人)質疑者氏名 発言日/質疑時間	質疑項目	質疑の要旨	関連 質疑者
<b>4</b>  <b>ちがさき 立憲クラブ</b>  <b>早川 仁美</b>  <b>2月29日/90分</b>	1 政策方針の策定について	(1) 五類移行によって大きく変容してきたコロナ禍への対応について、市が取り組んできた主な取組の成果と反省等について問う。	
	2 令和6年度予算について	(1) 過去最大規模の予算編成について、市内経済情勢、市民所得（市民税に影響）、人口動態、物価高騰要素等について、大枠の見立てを問う。 (2) 過去最高額の予算編成について、いかに的確で効果的な予算執行を図るのかについて、執行体制や進捗管理、職員の意識変革などについて市の取組やスタンスを問う。	
	3 子ども・子育て支援について	(1) 茅ヶ崎市こども計画の策定について、市民・子ども・若者の意見反映や参画の状況等や計画策定を契機に子どもの権利条例の制定に取り組む意向があるか問う。 (2) 待機児童対策について、人口増トレンドと、どのように関連しているか等、保育園、幼稚園、児童クラブの待機児童の状況と対策について問う。 (3) こども家庭センターについて、初年度の職員体制について問う。 (4) 子どもたちの多様な居場所づくりについて、子ども・若者の意見を反映した居場所づくり及び子ども・若者をつなぐ取組や地域住民やNPO等を巻き込んだ居場所づくりなどについて問う。 (5) 子ども未来応援基金の活用について問う。	
	4 教育について	(1) 教員の確保と働き方について、教員の確保の状況と令和6年度の見直し及び教員以外の職員との連携やSSWや福祉・こども部局の連携について問う。 (2) 支援の必要な子どもの支援について、障がい、福祉、外国につながりを持つなど支援の必要な子どもたちの支援について問う。 (3) 不登校支援について、令和6年度の対策及び居心地のいい学校づくりや情報提供、市民協働について問う。 (4) 博物館について、周辺整備、市民協働の在り方について問う。	
	5 新型コロナウイルス対応について	(1) 保健所整備について、保健所整備に伴い、今後の感染症対策等を踏まえ保健所の業務運営体制強化及び保健師の人材育成マネジメント事業について問う。	
	6 災害対策について	(1) 大規模地震の備えについて、能登半島地震への支援要員派遣等を踏まえ、本市でも強化すべき対策及び避難行動要支援者支援事業について問う。	
	7 地域経済活性化について	(1) 農業振興対策について、農業後継者不足対策等について問う。	

質疑順序 会派名 代表(個人)質疑者氏名 発言日/質疑時間	質疑項目	質疑の要旨	関連 質疑者
<b>5</b>  <b>市民の声            ちがさき</b>  <b>花田 慎</b>  <b>2月29日/90分</b>	1 本市の財政の見直しについて	(1) 本市の歳入歳出の見直しについて問う。	
	2 子ども・子育て支援について	(1) 茅ヶ崎市こども計画「こどもまちプロジェクト」について問う。 (2) 「(仮)茅ヶ崎市こども計画」の方向性について問う。 (3) 子育てに関する庁内(こども育成部、教育委員会、福祉部)の連携について問う。 (4) 待機児童解消対策について問う。 (5) 産後ケアについて問う。 (6) 中学校給食におけるオーガニック給食の導入について問う。 (7) 保育園や児童クラブに通う子ども達の性被害対策について問う。 (8) 子ども達が安心して過ごせる居場所づくりについて問う。	
	3 障がい者への支援について	(1) 障がい者に対する深い理解と共感が育まれる政策について問う。 (2) 障がい者が社会で活躍する機会づくりについて問う。 (3) 医療的ケア児等コーディネーターの配置状況とその支援体制について問う。	
	4 高齢者への支援について	(1) 高齢者の文化的な趣味を生かした居場所づくりについて問う。 (2) 高齢者が元気であるために体を動かせる施設づくりについて問う。	
	5 文化・スポーツの振興について	(1) 子どもたちが豊かな創造性や感受性を育める環境づくりについて問う。	
	6 市民や地域の活動の振興について	(1) さまざまな分野における市民や地域の活動の活性化に向けた支援について問う。	
	7 地域経済の活性化について	(1) 「道の駅・湘南ちがさき」を成功させるための具体的な取組について問う。 (2) 企業支援策について問う。	
	8 新興感染症への対応について	(1) 「(仮称)保健所・保健センター」の整備について問う。	
	9 災害に備えた強靱化について	(1) 個別避難計画について問う。 (2) 脱炭素社会を目指す取組について問う。	
	10 地域の魅力発信について	(1) ホノルル市・郡との姉妹都市の友好協定について問う。 (2) 茅ヶ崎FMの活用について問う。	

質疑順序 会派名 代表(個人)質疑者氏名 発言日/質疑時間	質疑項目	質疑の要旨	関連 質疑者
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">6</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">未来創生・ 湘風クラブ</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">榎木 太郎</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">3月1日/90分</p>	1 混沌とした時代を超越した持続可能なまちの姿について	(1) 総合計画や実施計画の遂行を目的とした施政方針や予算編成であるが、長い歴史を経て現在のアイデンティティーがあり、その先の進化に対する思いやビジョンをそろそろ明確化すべきと考えるがいかがか。	
	2 子育て支援施策について	(1) 公約に従い、子育て等に重きをおいて施策展開している。こども計画策定のつなぎであるコドマチプロジェクトの施策展開の決定根拠と考え方について問う。 (2) 今後の指針となるこども計画策定については、茅ヶ崎市の特性や成り立ちを踏まえた特色を持たせ、他市との差別化を図るべきと思われるがいかがか。	
	3 都市基盤整備について	(1) 既存路線の維持や整備を重視した取組は評価している。しかし、まちの将来像や都市計画の実効性を考えると戦略的な付加価値道路の整備を検討し、茅ヶ崎らしさの創造を推進すべきだと考えるがいかがか。	
	4 高齢者への支援について	(1) 新型コロナウイルス流行前には、豊かな長寿社会や高齢者医療費抑制日本一等の先進的な取組を行っていたが、社会事情により一歩後退したと認識している。健康維持に特化した記載となっているが、今後の展望について問う。	
	5 文化・スポーツの振興について	(1) アスリート支援施策の取組の進化について、今後は選定基準などを透明化し、アップカマーの選手の支援につながる展開を図るべきと考えるがいかがか。 (2) スポーツ施設の予約等については、公平性や簡素化を含めデジタル化を推進すべきと考えるがいかがか。 (3) 2市1町での施設共有など、広域的利用についての可能性を問う。 (4) 文化事業として、文化芸術教育プログラム事業やクリエイターシティ・チガサキ形成戦略事業が主要事業に掲載されているが、多くの著名なクリエイターが存在しているのにも関わらず、生かし切れていないと感じている。子どもたちへの支援については明確化されているが、活躍しているクリエイターの方々も、茅ヶ崎市へ貢献したい方やさまざまなプランを温めている方もいる。そのような人材について、行政として光を当てていく施策が見当たらないように感じるがいかがか。	
	6 防災・減災について	(1) 地域防災の要となる消防本署については、老朽化が激しく職場環境としても問題がある。消防の組織や配置は本署を中心に構築されていることなどを考慮すると、現地に前倒しで建て替えを行う時期と考えるがいかがか。	
	7 シティプロモーションについて	(1) 表層の魅力発信にとどまらず、防災・教育・子育て・歴史等、茅ヶ崎市の居住するメリットや安全安心等の優位性を含めた戦略的な発信の指針について問う。	
質疑順序 会派名 代表(個人)質疑者氏名 発言日/質疑時間	質疑項目	質疑の要旨	関連 質疑者
<p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">7</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">日本共産党 茅ヶ崎市議会 議員団</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">金田 俊信</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">3月1日/60分</p>	1 第9期介護保険事業計画について	(1) 特別養護老人ホームの待機者数の推移と増設の必要性を問う。 (2) 第9期介護保険事業計画における、特別養護老人ホームの位置づけを問う。 (3) 今後の特別養護老人ホーム待機者数の見通しと介護保険事業としての課題意識を問う。	
	2 医師の働き方改革について	(1) 市立病院における医師の時間外・休日労働の状況を問う。 (2) 年間の時間外・休日労働の上限を960時間とする法改正への対応方針を問う。 (3) 今後、想定される時間外・休日労働時間と医師の働き方改革を進めていく上での課題意識を問う。	
	3 ジェンダー平等の推進について	(1) パートナリシップ宣誓制度への評価を問う。 (2) パートナリシップ宣誓制度における今後の自治体間の連携を問う。 (3) ファミリーシップ宣誓制度導入への見解を問う。 (4) L G B T Qや性自認への理解促進に向けて、今後の周知啓発の在り方を問う。	

質疑順序 会派名 代表(個人)質疑者氏名 発言日/質疑時間	質疑項目	質疑の要旨	
<b>8</b> <b>豊嶋 太一</b> <b>3月1日/30分</b>	1 障がい者施策について	(1) 医療的ケアを必要とする方への施策について問う。 (2) 誰でもいつでも訪れる事の出来る場の整備について問う。	
	2 地域経済の活性化への施策について	(1) 道の駅における障がい者の就労の機会の創出について問う。 (2) さまざまな福祉事業所の製品の販売への取組について問う。	
	3 災害対策への政策について	(1) 緊急防災・減災事業債の有効な活用方法について問う。 (2) 平常時におけるサービス等利用計画などの活用について問う。	
質疑順序 会派名 代表(個人)質疑者氏名 発言日/質疑時間	質疑項目	質疑の要旨	
<b>9</b> <b>杉本 啓子</b> <b>3月1日/30分</b>	1 地域貢献施設の市、観光協会、茅ヶ崎FM、茅ヶ崎カフェの契約状態等について	(1) 茅ヶ崎市と東横インが令和3年3月31日に締結した「事業用定期借地権設定契約書」に基づき、地域貢献施設を第三者に貸す場合の市、観光協会、茅ヶ崎FM、茅ヶ崎カフェの契約状況等を問う。	
	2 まちぢから協議会・まちぢから協議会連絡会について	(1) 市民アンケート調査の結果などを踏まえた、まちぢから協議会・まちぢから協議会連絡会の予算の必要性等を問う。	
質疑順序 会派名 代表(個人)質疑者氏名 発言日/質疑時間	質疑項目	質疑の要旨	
<b>10</b> <b>清野 匡志</b> <b>3月1日/30分</b>	1 子ども子育て支援について	(1) 保育園・児童クラブにおける性被害防止対策として、保育士の配置及び採用について問う。	
	2 新興感染症への対応について	(1) 感染症への体制における市民の人権についてを問う。	
	2 茅ヶ崎市実施計画2025豊かな自然と共存し、心地よい生活環境のあるまちについて	(1) 公共用水域水質常時監視調査の項目を問う。 (2) ごみ有料化とごみ減量化による市民の負担について問う。	